

MITAKA Education Board みたかの教育

紙面から 2面／スポーツフェスティバル・種目別少年スポーツ大会
3面／第59回市民体育祭 4面／市民文化祭

三鷹市教育委員会 ☎0422-45-1151

総務課(3213)・学務課(3233)・指導室(3247)・生涯学習課(3313)・
スポーツ振興課(3324)・社会教育会館 49-2521・図書館 43-9151()内は内線番号

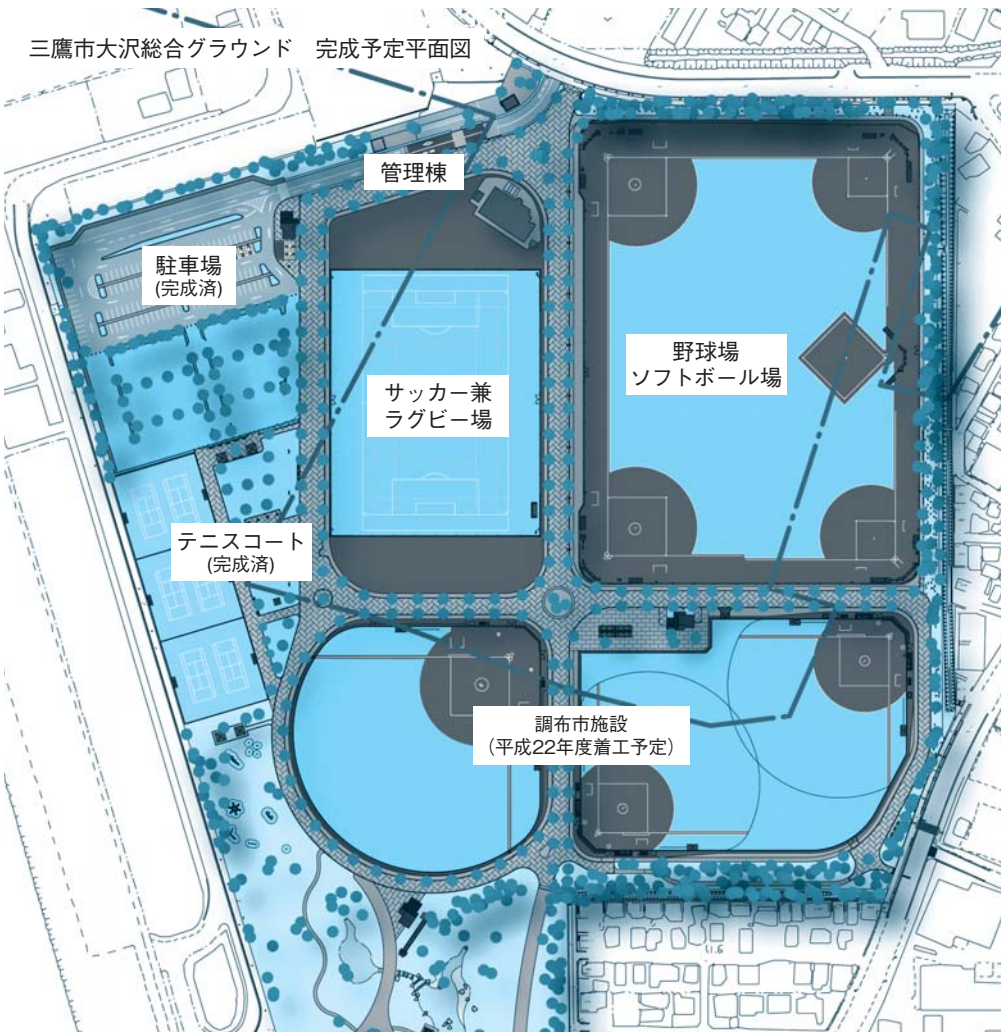
三鷹市大沢総合グラウンド

来春4月リニューアルオープン

三鷹市では、東京都の公園整備計画に合わせて、平成22年4月のオープンをめざし、大沢総合グラウンドの整備工事を進めています。今年度はサッカー兼ラグビー場、野球場・ソフトボール場、管理棟の整備を行います。これらの施設は、平成25年開催の東京国体で三鷹市が担当するサッカー、ソフトボール、アーチェリーの競技会場になる予定です。なお、整備期間中は、代替施設補助金交付制度がありますので、ご利用ください。

新設する施設の概要

- サッカー兼ラグビー場
ロングパイル人工芝を採用し、周囲に防球ネットを設け、用具庫や観客席を設置します。
- 野球場・ソフトボール場
これまでと同じ、野球場2面、ソフトボール場2面、練習場1面で、周囲に防球ネットを設けます。
- 管理棟
軽量鉄骨平屋建てで、小会議室、トイレ、更衣室、シャワー室などを設けます。
- 利用開始
①「サッカー兼ラグビー場」と「管理棟」は平成22年4月からの利用開始を予定しています。②「野球場・ソフトボール場」は、工事完了後、天然芝の養生をし、平成22年10月からの利用開始を予定しています。



ご利用ください 砂入り人工芝テニスコート

「砂入り人工芝」のテニスコート6面を新設し、平成21年4月から利用を開始しています。

申込受付／団体利用は予約制で、受付期間は①在勤・在学を含む市民で構成された団体は、利用日の属する月の2カ月前の1日から利用日の3日前まで②市民以外の方で構成された団体は、利用日の14日前から利用日の3日前までです。個人利用は市民・市民以外の方とも利用当日に現地で、コートに空きがあれば利用できます。

利用料金／団体利用2時間で1,500円、個人利用2時間で1人500円です。

団体利用の申込は「生涯学習施設予約システム」をご利用ください。
駐車場／東京都が運営する有料駐車場をご利用ください。料金は最初の1時間は300円。以後30分ごとに100円になります。



三鷹市大沢総合グラウンドの整備期間中に、同グラウンドの使用に代えて市内・市外の民間施設を含む有料の体育施設(大沢野川グラウンドと市立学校施設を除く)を使用した対象団体には、申請に基づき補助金として使用料に相当する額(1日1回、3000円まで)を交付します。

大沢総合グラウンド整備に伴う代替施設補助金交付制度をご利用ください
三鷹市大沢総合グラウンドの整備期間中に、同グラウンドの使用に代えて市内・市外の民間施設を含む有料の体育施設(大沢野川グラウンドと市立学校施設を除く)を使用した対象団体には、申請に基づき補助金として使用料に相当する額(1日1回、3000円まで)を交付します。

↓スポーツ振興課
☎内線3322

学校訪問の向こうに



教育委員会委員長 寺木 幸子
教育委員会委員 幸子

平成21年度の学校訪問は、5月、6月、7月に各一校ずつお伺いしました。午前10時にスタート。まず、学校側から経営方針、現状などの説明をしていただき、三・四時限目の授業を拝見します。教育委員5人と指導室の先生方、教育センターの部長、課長など15人程が二手に分かれて校長先生、副校長先生の先導で手際よくご案内頂きます。授業の様子だけでなく、施設、設備も含め学校教育全般にわたっての参観です。その後、質疑応答などの時間があり、午後1時30分ごろには終了という短時間の日程ですが、学校の実態をつぶさに見学し、課題と今後の方向性などを校長先生と懇談する良い機会になっています。

ところで、9月には第五中学校区の「鷹南学園」が開園し、三鷹市の小・中一貫教育校は全市展開いたします。平成18年度に「にしみたか学園」が開園してからは、日本各地から教育関係者を始めマスコミ関係など多くの来校者があります。日頃からPTA、コミュニティスクール委員会、ボランティアなど地域のみなさん方には学校運営にご協力いただきありがとうございます。さて、「開かれた学校」、「コミュニティスクール」という言葉から、みなさんはどんな学校の様子をお考えになりますか? 私は今回訪問した三つの小学校から、次のように感じる事ができました。子ども達は大人から信頼され、見守られているという安心から、和らいだ表情で自信を持って発言し授業に参加していました。そして先生方の授業研究も活発に行われ、教師という職を楽しんで授業を進めている様子を感じるもありました。

説明調の授業ではなく参加型の授業が行われています。時には落ち着きを欠いている様に感じることもあります。教えられる側と指導者、それを支援するボランティアの三者が作り上げる授業の中から、これからの日本いや世界を支える人が育つことを信じています。どうぞみなさん、学校に足をお運びください。